

4ch AC 周波数パルス変換器 C-LLAC4

概要

Low level AC 拡張モジュール

C-LLAC4 は、AC 周波数方式の風速計(CYG-5103 や CYG-3002 など) から出力される正弦波を方形波に変え、信号をデータロガーのコントロールポートで受けるためのモジュールです。AC 周波数方式の風速計は、データロガーのパルスポートが 2ch (C-CR1000 の場合、C-CR23X は 4ch)しか無いために、1台のロガーに対して 2台(C-CR23X シリーズは 4台)のセンサーしか接続できませんでしたが、このモジュールを用いることによって、さらに 4本のセンサーを追加接続することが可能になります。



- ・ 1ch につき 1つのポートを消費します。
- ・ C-CR10X の C ポートパルス入力 は 40Hz までなので、CYG-5103 の場合、4m/s に相当し、現実的ではありません。C-CR10X での AC 周波数入力拡張には、C-SDM-INT8 をご使用ください。

仕様

適用ロガー	C-CR1000、C-CR23X、C-CR5000 C-CR10X は 40Hz まで使用可能。										
電源	DC8 ~ 16V										
消費電流	0.1mA@12Vdc										
最小入力 AC 電圧(mV) × 出力方形波周波数(Hz)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>入力 AC 電圧(Mv RMS)</th> <th>出力レンジ(Hz)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>20</td> <td>1.0 ~ 20</td> </tr> <tr> <td>200</td> <td>0.5 ~ 200</td> </tr> <tr> <td>2000</td> <td>0.3 ~ 10,000</td> </tr> <tr> <td>5000</td> <td>0.3 ~ 20,000</td> </tr> </tbody> </table>	入力 AC 電圧(Mv RMS)	出力レンジ(Hz)	20	1.0 ~ 20	200	0.5 ~ 200	2000	0.3 ~ 10,000	5000	0.3 ~ 20,000
	入力 AC 電圧(Mv RMS)	出力レンジ(Hz)									
	20	1.0 ~ 20									
	200	0.5 ~ 200									
	2000	0.3 ~ 10,000									
5000	0.3 ~ 20,000										
	RMS : 実効値										
入力ヒステリシス	16mV@1Hz										
最大入力 AC 電圧	± 20V										
最大ケーブル長	2ft(約 0.6m) C-LLAC4 ~ データロガー										
寸法	8.0 × 5.4 × 2.5cm 11.2 × 5.4 × 2.5cm(マウンティング用ベースを含んだ寸法)										
重量	92g										

データストレージモジュール C-SM4M、C-SM16M

概要

C-CR10X C-CR510 C-CR23X などの増設用メモリーモジュールです。それぞれ、4M(2,000,000 データ)、16M(8,000,000 データ)の容量があり、長期観測・データ記録間隔が短いなどのデータ量が多い場合の用途に適します。

頑丈なケースになっていますので、輸送時も安心です。データは、不揮発性の EEPROM に書き込まれ不慮のデータ損失から守られています。データ書き込み時には、本体の LED が点灯して視認できるようになっています。

最大 4 台までのモジュールを一台のロガーに接続できますので、ほとんどの大データ量用途に対応できます。(最大合計 32,000,000 データ) データを PC に転送する際には、C-SC532A が別途必要です。



C-SM4M、C-SM16M

仕様

データ容量	C-SM4M : 2,000,000 データ C-SM16M : 8,000,000 データ
動作温度範囲	-35 ~ 65 (XT:-55 ~ 85)
消費電流	データ書き込み時:15mA(平均) スタンバイ時:200µA 以下 MAX100mA
大きさ	135 × 75 × 20 (mm)
重量	200g